

シーズ技術名

改造不要！既存の制御盤に後付けで遠隔操作  
古い機械の遠隔操作化

技術分野分類 5606：制御・システム工学

技術キーワード (4)：制御機器

産業分類 E-26：生産用機械器具製造業

内 容	概 要	制御盤等を遠隔操作するソフトウェアと操作機構を開発しました。このソフトを使えば、遠隔操作画面をノーコードで簡単に作成できます。また操作機構は盤上のスイッチを物理的に操作するため、制御盤への後付けが可能となり、制御盤内部の改造が不要です。これにより、導入期間・工数を削減できます。
	従来技術・ 競争技術 との比較 (優位性)	従来の遠隔操作技術では、実際の機械と異なるイメージの操作画面で操作するため誤操作が発生しやすいという課題がありました。本技術では、図のように実際の制御盤等を模した遠隔操作画面を簡単に作成でき、実際の機械と同じ感覚で操作できます。
	本技術の 有用性	カメラ映像による現場確認により、夜間や休日でも自宅などから状況を目視で確認しつつ制御盤等を操作し、機械の再起動等ができます。その際に操作する遠隔操作画面は簡単に作成でき、遠隔操作・管理を速やかに導入できます。
関連情報 (図・表・写真等)		 <p>図 遠隔操作画面の例</p> <p>機械の写真と遠隔操作用のアイコン、カメラ映像をマウスで自由に配置</p> <p>操作画面のアイコンをクリックして遠隔操作</p> <p>操作画面内にカメラ映像を配置可能</p> <p>操作部</p> <p>現場確認用カメラ映像</p>
適用可能製品		遠隔操作・管理ソリューション
技術 シーズ 保有者	氏名 所属・役職	新田優樹（にった ゆうき） 電子情報部・研究員
技術 シーズ 照会先	窓口 TEL/FAX e-mail	企画指導部 076-267-8081／076-267-8090 kikaku@irii.jp

■知的財産

■試作品状況 無 提示可 提供可

作成日 2024 年 12 月 17 日